

□ 要請番号 (NJ30922B44)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ブラジル	A101 コミュニティ開発		日系	新規 2代目	2年	・ 2023/3 ・ 2023/4 ・ 2024/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

レジストロ日伯文化協会

2) 配属機関名 (日本語)

レジストロ日伯文化協会
日系社会

3) 任地 (サンパウロ州レジストロ市) JICA事務所の所在地 (サンパウロ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 3.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

レジストロ市及びその周辺地域は日本人入植から109年を迎える最古の移住地の一つであり、かつてはお茶の生産地として栄えた歴史ある町である。配属先は日本文化の継承と普及を目的に1994年に設立され、現在の会員は185世帯、年間予算は約8万5千ドルとなっている。移民資料館、日本語学校運営をはじめ、茶道部、華道部、和太鼓部、民謡部、踊りの会などの文化部を擁し、年間を通じて多くのイベントを開催。中でも灯籠祭り・寿司祭り、盆踊りはレジストロ市でも有名なお祭りとなっている。2020年7月までは料理隊員が和食の継承を目的に講習会を実施。また2020年7月まで1代目のコミュニティ開発隊員が観光開発のため活動していた。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

同市と周辺地域はリベイラ谷地域と呼ばれ、政府に環境保護地域に指定され、グリーン・アグロツーリズム計画推進が決定されている。そこで配属先では初代コミュニティー開発隊員と共に、元レジストロ移住地第5地区(ハポーザ地区)をパイロット地区として、イグサ、もち米、お茶、タケノコなどの特産物を生かした農村観光を通じ、住民の暮らしの向上を図る目的で現地調査や住民参加型のワークショップを実施し、活動基盤を築いた。また同市内には国立歴史芸術遺産研究所に登録の「初期日本移民の家屋」が12軒あり、これを繋ぐルートを「茶の道」と命名し、市と配属先が観光化推進を望んでいる。これら二つの観光開発を推進するため後任要請が出された。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先の同僚と共に以下の活動を行う。なお住居はレジストロ市とし週に数日はハポーザ地区へ移動して活動する予定。

- 週に数日はハポーザ地区にて前任者が基盤を作った観光開発活動を継続、発展させる
- 「茶の道」プロジェクトのため現地調査実施や情報収集を行い、月1度の市の観光開発推進委員会の会議にCPと共に出席する
- 配属先内の会議に月に1度参加し、活動報告、情報共有、意見交換を行う
- ハポーザ地区の会議に月に1度参加し、活動報告、情報共有、意見交換等を行う
- 配属先やハポーザ文化協会の各種行事にも協力、参加する

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

配属先内部に事務室あり。ノートパソコン、プリンター、カメラ、プロジェクター、机、椅子。ハポーザ地区では文化協会会館を利用

4) 配属先同僚及び活動対象者

【配属先同僚】

- ・配属先顧問、男性(70代)、農業技術者、日本語話者
- ・ハポーザ文化協会会長、男性(60代)、日本語初級
- ・ハポーザ及び周辺地域日伯文化協会婦人部長(50代)、日本語話者
- ・配属先職員、女性(20代)、日本語の通訳・翻訳可能

5) 活動使用言語

ポルトガル語

6) 生活使用言語

ポルトガル語

7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：(大卒) 開発学 備考：指導者的な立場となるため

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：(実務経験) 2年以上 備考：経験に基づく助言が必要なため

[汎用経験]：

- ・観光開発・観光マーケティングの知識・経験
- ・地域開発や地域活性化の知識や経験

[参考情報]：

- ・ワークショップでのファシリテーター経験
- ・フィールドワーク(現地調査)や商品開発の経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(熱帯雨林気候) 気温：(5～35℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】